



保険でよい歯科医療を大阪連絡会・市民講座

「ヤングケアラー」を知っていますか？

～現状と地域でできることを考える～

6月12日(日)10:00～12:00

M&Dホール 80人 + ZOOM



はましましよ
濱島淑恵氏(大阪歯科大学教授)

家族介護者が抱える生活困難と支援に関する研究に取り組んできた。近年はヤングケアラーに関する実態調査に取り組むほか、2020年にはヤングケアラーたちの集い「ふうせんの会」を有志とともに立ち上げた。主な著書に『子ども介護者－ヤングケアラーの現実と社会の壁－』(角川新書)

最近、よく聞く「ヤングケアラー」という言葉。祖父母の介護、精神的に不安定な母親の話し相手、家事やきょうだいの世話等をする子ども、若者のことを言います。聞いたことがあるけれど詳しくは知らない方、自分の周りにはいないと思っている方も多いのではないのでしょうか。本講演では、ヤングケアラーの定義、実態調査からみえてきた現状をヤングケアラーの事例を紹介しながら、概説します。また、ヤングケアラーはケアを担うことで学校生活、人間関係、健康等への影響が生じることがあります。健康面については口腔内の問題を抱えることも少なくありません。それを踏まえて、現在の支援の状況、私達ができることについてお話します。

お問い合わせ

大阪府歯科保険医協会 TEL:06-6568-7731



QRコードでのお申込みも可

申し込み(06-6568-0564)

M&Dホールで参加

ZOOMで参加 →

Mail address _____

お名前 _____

TEL _____